

## 第21回 鉢物プロジェクト会議議事録

- 日時：2015年1月21日（水）10:30～13:00
- 会場：FAJ 会議室
- 出席者：九州日観・西川、FAJ・藤澤、岐阜花き流通センター・加藤、兵庫県生花・近藤、豊明花き・藤田、花満・竹原、東京砧花き・村田、花市場協会・横田、するが花き・村上（清）、鶴見花き・増田、花卉園芸新聞・秋葉、花普及センター・鹿子木、日本農業新聞、グリーン情報・山川
  
- 審議テーマ：
  - ① 会長挨拶、事務局（現金報告、鹿子木氏紹介）より
  - ② いい夫婦の日の結果について検証（事務局）
  - ③ フラワーバレンタインについて、タグ・ラベル、ステッカー、スリーブの申込み&在庫状況（昨年&今年）
  - ④ 「母の日」の取組み（ポスターの制作ほか）について
  - ⑤ 「父の日」の取組みについて
  - ⑥ 花の国日本協議会、現状報告と鉢プロ参加について（鹿子木氏、事務局）
  - ⑦ 「5つ星売店の表彰制度」について（加藤さん）
  - ⑧ その他



■審議結果：

- ① 会長挨拶、事務局より：西川会長挨拶「組織の刷新などを踏まえ、当会の活性化を図っていきたい」。
- ② いい夫婦の日の結果について検証：タグ・ラベルは 116,500 枚販売。各市場より結果報告があったが「市場と生産者にはだいぶ普及してきたが小売り店、特に専門店の動きがよくない」、あるいは「生産者の認知度もまだ低い」、「量販の店頭ではラベルの付いた商品とついてない商品ではついて物から売れていった」、など。来年はおしゃれなF Vバッグ、袋をぜひつくってほしいとの要望あり。
- ③ フラワーバレンタインについて、タグ・ラベル、ステッカー、スリーブの申込み&在庫状況（昨年&今年）：昨年の販売枚数は、187,000 枚、今年は159,500 枚で、1 割強減少。市場からの報告では「生産者の取組みは 2 割アップ」、「花屋さんはポスターやのぼりの関心が低く、今一」、「大阪ではチョコレート売り場での花の反響が大きいので、そうした成功事例を花屋さんに知ってもらうことが大事ではないか」など。
- ④ 「母の日」の取組み（ポスターの制作ほか）について：基本的には前年同様配布するが、制作は鉢プロで行うか、花の国日本で行うか、花の国日本で検討してもらうことに。
- ⑤ 「父の日」の取組みについて：今年はポスターの案内をするなど取り組むことに。
- ⑥ 花の国日本協議会、現状報告と鉢プロ参加について：F V2015 の取組みについて詳細に紹介あり。メディア・イオンシネマ・ジャパンレストランウィーク・六本木ヒルズイベント・渋谷ヒカリエなどとのタイアップ。鉢プロの協議会参加については、どのような形がよいのか、協議会から提案してもらうことに。
- ⑦ 「5つ星売店の表彰制度」について：1月29日の表彰式には100名を超える小売店関係者が集まり、農水省からも参加する。生産、市場、小売りが一堂の400名規模の大イベントが初めて開催される。
- ⑧ その他：次回会議は、2月5日以降、なるべく早めに開催し母の日ポスターの取組みなどを決定する。